



## NEWS

## # 1 総務部栗原課長より新卒採用状況

## # 2 オリーブ SDGsの取り組み段ボールコンポスト



## 総務部栗原課長より 新卒採用状況

皆さんこんにちは、私は昨年1月よりアイシマに入社し、昨年7月より総務課長を拝命しました栗原雅也と申します。アイシマに入社する前は営業の仕事、病院や介護施設で勤務をしてきました。

さて、今回はアイシマの新卒採用状況や、外国人採用についてお話させて頂こうと思います。介護業界の人材不足は皆さんもご承知のとおりかと思いますが、今では介護業界だけではなく、どの業界でも人材が不足しており、今まで以上に新卒採用に力を入れている企業が多いようです。アイシマでは数年前より本格的に新卒採用を始めました。以前からの高校生の採用に加えて、昨年からは新たな取組として外国人留学生の採用も積極的に取り組んでおります。

私にとって新卒採用は初めての経験で、前任者から高校生の採用について教えて頂きました。現在の高校は様々な形態があり、全日制、定時制の二つは知っていましたが、単位制や通信制、クリエイティブスクール、フレキシブルスクール、フロンティアスクールなど多岐にわたることや、高校生採用は一般の採用と違い、色々と学生を守るルールがあることなど初めて知ることが多く驚きました。



次に外国人留学生の採用についてですが、アイシマでは以前より介護技能実習生を受け入れてきました。しかし、コロナ禍により海外からの実習生の受入れが厳しくなったため、昨年より専門学校の外国人留学生にターゲットを絞り、留学生が多く在籍している専門学校に求人依頼をかけました。今までの実績や情報がないため、インターネットで留学生の多い専門学校を検索し、個別に電話でアポイントを取るところからはじめました。留学生が多い専門学校は、主に池袋や新宿など都内に多くあり、コロナ禍でアポイントを取るのも難しい中、飛び込み営業の様なことをして色々な情報収集を行いました。

そして、会社説明会、面接等につなげていき、内定人数も増えていきました。そこで新たな問題に直面しました。外国人の就労ビザです。外国人留学生が介護の仕事をするには、特定技能介護の試験に合格しなければいけないという課題があり、外国人内定者の半分以上が1回では試験に合格せず2回3回と受験を行う中で、試験が難しいので内定を辞退する者も出てきました。今後は内定者が特定技能の試験に合格するための施策も行いたいと考えています。

4月1日には14名の新卒採用者が入社しました。アイシマでは今後も新卒採用を増やしていきたいと思っています。若い人にアイシマで働きたいと思われるよう、より一層職員が働きやすい会社にしていきたいと思っています。



# 小規模多機能型居宅介護 オリーブ SDGsの取り組み 段ボールコンポスト



更に維持費が安く、生ごみの減量、運搬や焼却する手間が省け二酸化炭素の排出がされず地球に優しい取り組みです。

利用者様と日々の管理は、温度測定と記録、生ごみの投入や攪拌などです。生ごみの種類によっては、温度が上下し、60度近くになる事もあり、温度が高いと微生物が頑張っている、その変化を見るののも楽しみです！

～ 「生ごみ」捨てればゴミ、土に混ぜれば資源 ～

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsが話題になっている今、オリーブでできる事はないかを考え、生ごみを捨てずに土に混ぜて肥料を作る「段ボールコンポスト」に着目し、職員と利用者様コンポスト隊を結成し活動をしています。

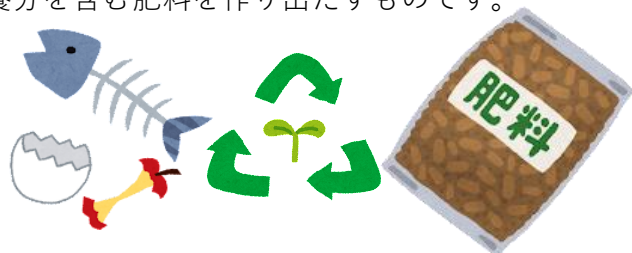
昨年5月に取り組みを開始し、3月までの11ヶ月間で141kgの「生ごみ」を削減することができました。

段ボールコンポストとは、段ボール箱に土を入れてその中に生ごみを入れることで、土中に存在する微生物の働きを利用して、生ごみを分解して栄養分を含む肥料を作り出すものです。

できた肥料は利用者様とプランターで花を育てたり、畑で野菜の栽培に利用しています。成長を楽しみにしている方も多く、何より生き活きた活動の姿が生ごみの削減と言うだけではない相乗効果がありました！



“継続は力なり”これからも段ボールコンポストを続け、また分別の徹底や食品ロス削減など事業所としてできるSDGsを続けていきます。



段ボールコンポストの利点は、通気性が良く、発酵に必要な空気を通すのに適しています。何より使用済の箱を使用するため安価で済みます。



### オリーブでのコンポストの進め方

#### 準備

- ①段ボールの底を厚くする
- ②虫が入らないように蓋を作る
- ③ピートモス14Lとくん炭10Lを混ぜる
- ④段ボールとフタの間に虫よけネットをはさむ
- ⑤陽当たりが良い場所ですのこの上に置く



#### 進行

- ①毎日生ごみを計量し、コンポストの中へ入れる（1日平均540gほど）
- ②土と生ごみを混ぜる
- ③温度の計測を行う（微生物の動きを確認）
- ④3～6ヶ月するとごみを分解しにくくなるので熟成させる
- ⑤熟成後、肥料の完成！

Instagram facebook



アイシマの日常をSNSで発信



いいね！&フォロー  
お待ちしております♪



### 編集部後記

4月になり新入社員も入社しました！入社時の彼らの目はきらきら輝いていました。未熟な点多いとは思いますが、温かい目で見守って頂ければと思います。また、アイシマも共に成長していきますので今後も宜しくお願い致します。